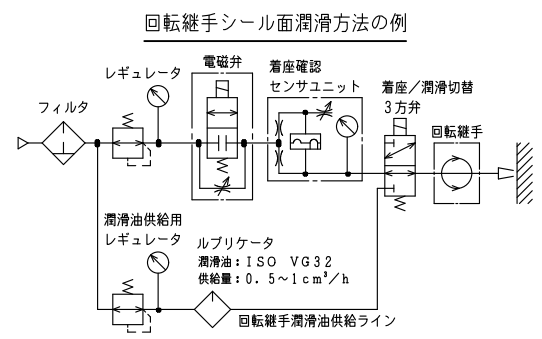


外注先コード
図面配布部数
30
31
32
33
34
35
36
37
38
39
40
41
42
43
44
45
46
47
48
49
50
51
52
53
54
55
56
57
58
59
60
61
62
63
64
65
66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100

仕 様	回 転 継 手 部 仕 様	記
シリンダ形番 H06C250	使用流体 エアまたはクーラント	1. 配管材はシリンダや分配器に無理な力が掛からないようフレキシブルホースを使用して下さい。
シリンダ内径 250 mm	最高使用圧力 エア 0.5 MPa	2. 分配器は機台に固定せず、図示のようなガイドプレートを挿入する方法を用いて回り止めを設けて下さい。
ピストンストローク 25 mm		3. 使用空気圧力は当シリンダ単体での値です。チャックの仕様欄で指示された値に合わせて使用して下さい。
受圧面積 押側 481.3 cm <sup>2</sup>		4. 清浄で適切に潤滑油を混入させた圧縮空気を用いないと、各部の摩擦を促進し、製品の寿命を著しく縮める結果となります。
引側 481.3 cm <sup>2</sup>		5. 排気ポートからは通常、仕様欄の空気漏洩があります。水分の多い空気を用いると油の混入した水滴が落ちる場合があります。このため、水分が悪い影響を与える場合は、影響を及ぼさない場所まで配管しておいて下さい。
使用空気圧力 最大 0.8 MPa		6. 排気ポートよりクーラントまたはエアの漏れが生じた時は、回転継手の寿命ですから新品に交換願います。またM5のタップが設けてありますが、このタップ穴は絶対に塞がないようにして下さい。
常用 0.4 MPa		7. 配管を行う前に、Rc 1/4ポート（クーラント・エア供給ポート）にISO VG32相当のオイルを、約4 mL注入して下さい。
最高使用回転数 3000 r/min		8. 着座確認用エアの場合、エア回路にはシール面潤滑のため図示例のような方法で潤滑油を供給して下さい。
質量 25 kg		9. クーラント回路には、機能に有害な切粉が混入しないようにフィルタを設置して下さい。（推奨25μm）
慣性モーメント 0.21 kg·m <sup>2</sup>		
空気漏洩量 0.40 L/sec (A.N.R.)		
不つりあい量：シリンダ外周にて 5g以下。（JIS B9905）		
(1 kN=101.97 kgf, 1 MPa=10.197 kgf/cm <sup>2</sup> )		



△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
符号	訂正	記号	承認	日付	承認	日付	承認	日付	承認

納入先	計画図	製入仕様図
	見検図	製作図
尺 寸 1:1	H06C250	
APPROVED	CHECKED	DESIGNED
名称 TITLE		回転エアシリンダ (注水形)
図番 DRAWING NO.		B-5130D
豊和工業株式会社 HOWA MACHINERY, LTD.		